

重要なお知らせ；ソフトウェアに起因する現象のご連絡

SW1A形 Automation Organizer FC6A形 MICROSmart

Automation Organizer に収録の FC6A 形 MICROSmart において、以下の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

現象

【対象製品】

- FC6A 形 All-in-One CPU モジュール Ver.1.02~1.51
 - FC6A 形 CAN J1939 All-in-One CPU モジュール Ver.1.02~1.51
(Automation Organizer Ver.3.10~Ver.3.9.1 / WindLDR Ver.8.0.0~8.6.2)
- 製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページからダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

機種	形番
FC6A 形 All-in-One CPU モジュール	FC6A-C16***E、FC6A-C24***E FC6A-C40***E
FC6A 形 CAN J1939 All-in-One CPU モジュール	FC6A-C40***EJ

※FC6A Plus タイプの CPU モジュールをお使いの方は、対象ではありません。

【現象】

対象製品にデジタル I/O モジュール（バージョン番号 V200 以上）を接続し使用すると、デジタル I/O モジュールの入出力値の更新に遅延が発生する場合があります。なお、製品のバージョン番号は、製品本体の側面に記載されています。

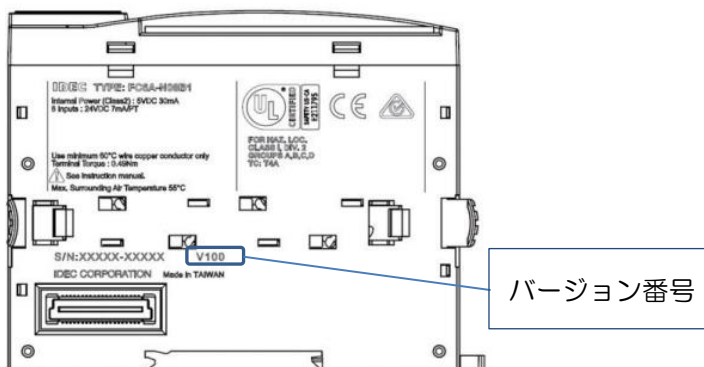


図1： デジタル I/O モジュールの製品のバージョン番号

【対策】

本現象は、WindLDR Ver.8.7.0 (Automation Organizer Ver.3.10.0) に収録されている対象製品のシステムソフトウェアバージョン 1.60 (2017年12月リリース済み) で修正されています。最新のシステムソフトウェアへのアップデートをお願いいたします。

弊社ホームページより、インストーラ【システム統合ソフトウェア Automation Organizer アップデート版】をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

<https://jp.idec.com/idec-jp/ja/JPY/RD/software/automation-organizer>

システムソフトウェアのバージョン確認手順

お手元の FC6A 形 CPU モジュールのシステムソフトウェアのバージョンは、WindLDR の PLC ステータス画面でご確認いただけます。

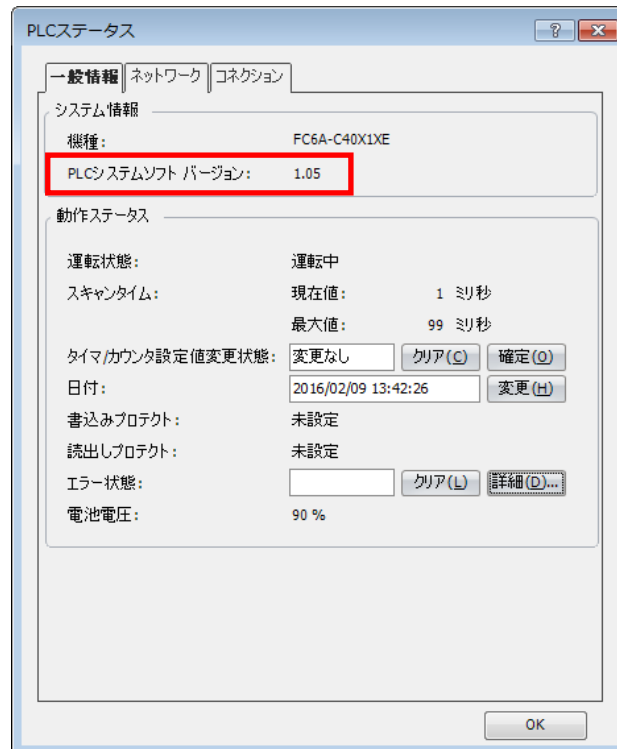


図 2 : PLC ステータス画面